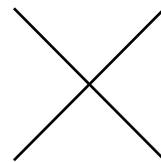


交通費精算ロボット 納入仕様書

R P Aによる交通費精算業務自動化

【提供】

Nomura
System
Corporation



【監修】

B r a i N
ブレイン社会保険労務士法人
総合事務所 ブレイン

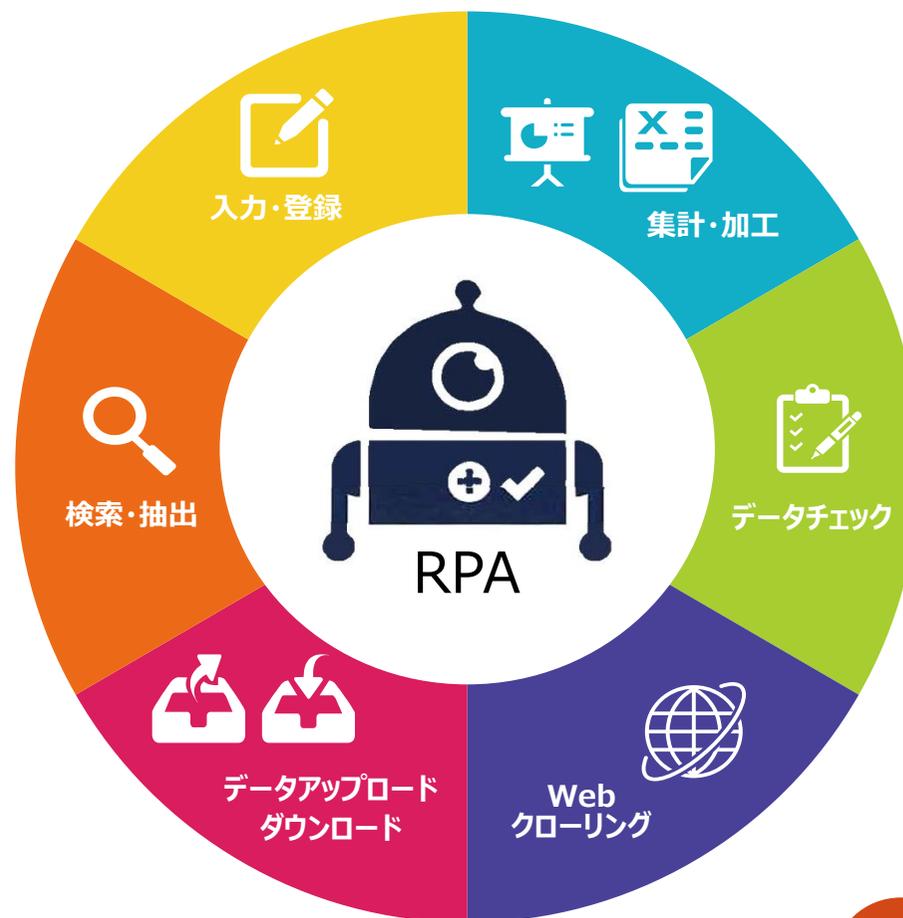
RPAとは

Robotic **P**rocess **A**utomation : 「ロボットによる業務の自動化」の略
 パソコンを使う業務を**自動化**するロボット（ソフトウェア）

RPAが得意とする業務

Excel、システム、メール、紙帳票を組み合わせた業務の自動化

- 複数のExcelファイルを1つのExcelファイルに集計・加工・チェックする業務
- 紙帳票の情報をExcel・システムへ転記・登録する業務
- Excelデータをシステムに登録する業務
- システムのデータをExcelに抽出する業務
- Excelデータを検索し、検索結果を一覧化する業務
- メール添付データをExcel・システムに登録する業務
- システムのデータを抽出したExcelファイルなど、作成したファイルをメール添付して送信する業務
- 上記を組み合わせた業務プロセス
- キットティング業務
- ソフトウェアインターフェースとしての利用



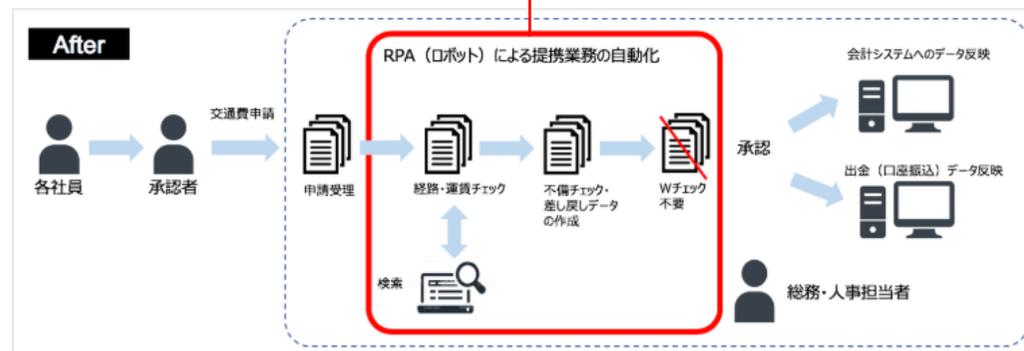
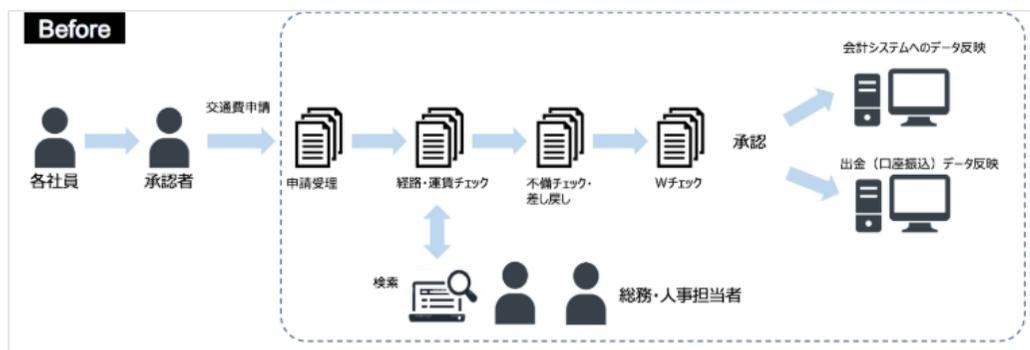
「交通費精算ロボット」概要

【交通費精算業務】

1. 営業担当者などが日付、訪問先、交通機関経路、運賃を記入
2. 上司の承認をもらう
3. 経理担当者が申請内容を確認・運賃のチェック
4. 承認または問題があれば差し戻し
5. 交通費精算金の出金（銀行口座への振込）

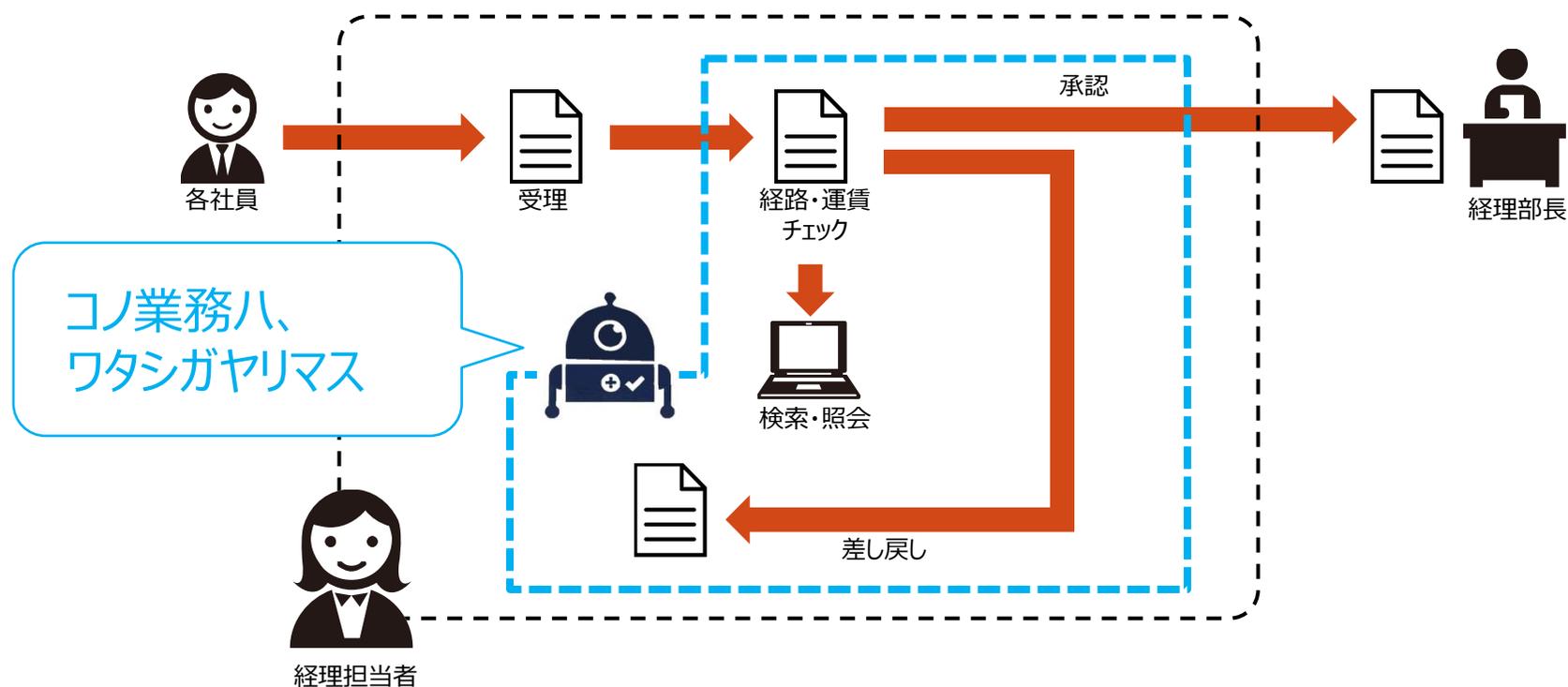
申請された交通費の個別検索
 最適経路、最安値のチェック
 申請内容とチェック運賃の突き合わせ
 企業によってはミスや漏れがないか2名体制でチェック

1経路3分でチェックしても、
 ・10経路あれば30分
 それを30人分とすると900分（15時間）
 ※ 3-1 ~ 3-4の全てのステップを省人化



「交通費精算ロボット」を使えば

- ロボットが経路を検索し運賃を計算
- ロボットが検索結果と提出された交通費精算書との相違をチェック
- 不備があれば差し戻し & 再提出をメールでお知らせ
- 経理担当者のダブルチェックは不要！

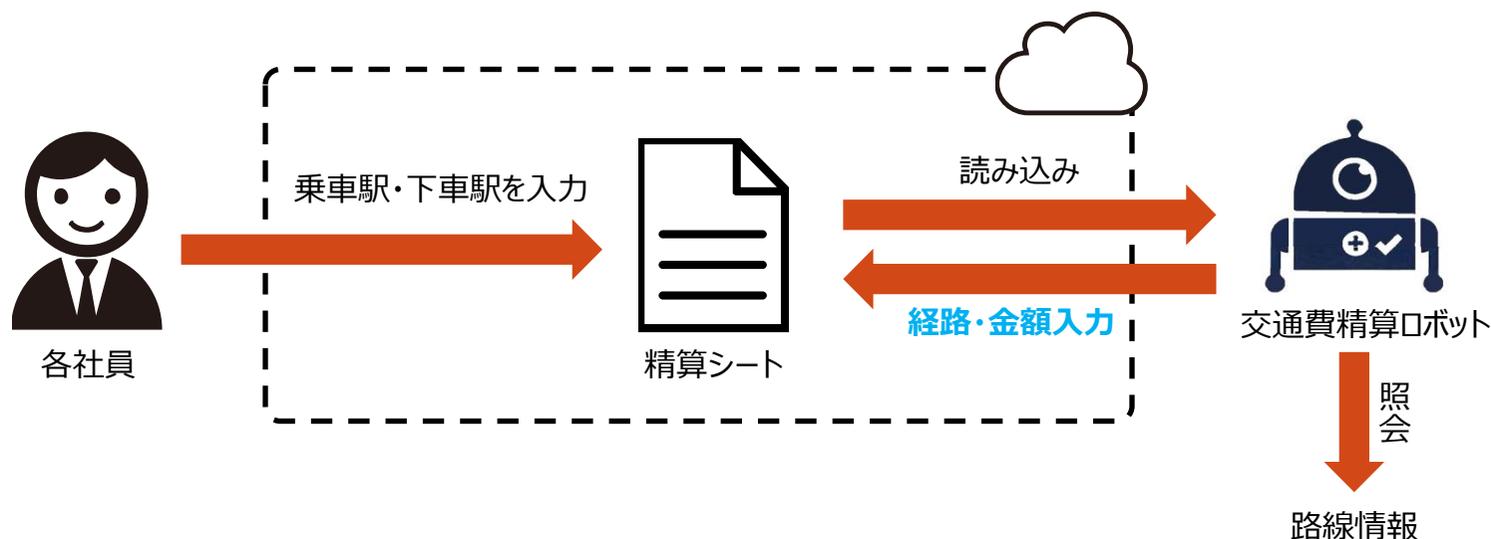


「交通費精算ロボット」 使い方その1

交通費精算書の作成からロボットを使用

- ① 精算シートに「乗車駅」「下車駅」などを入力すれば、ロボットが経路を検索して、精算書を完成
- ② 経理担当者はロボットが作成した交通費精算書を受理

～ロボットが確認作業を行うことでミス・見落としがなくて安心～

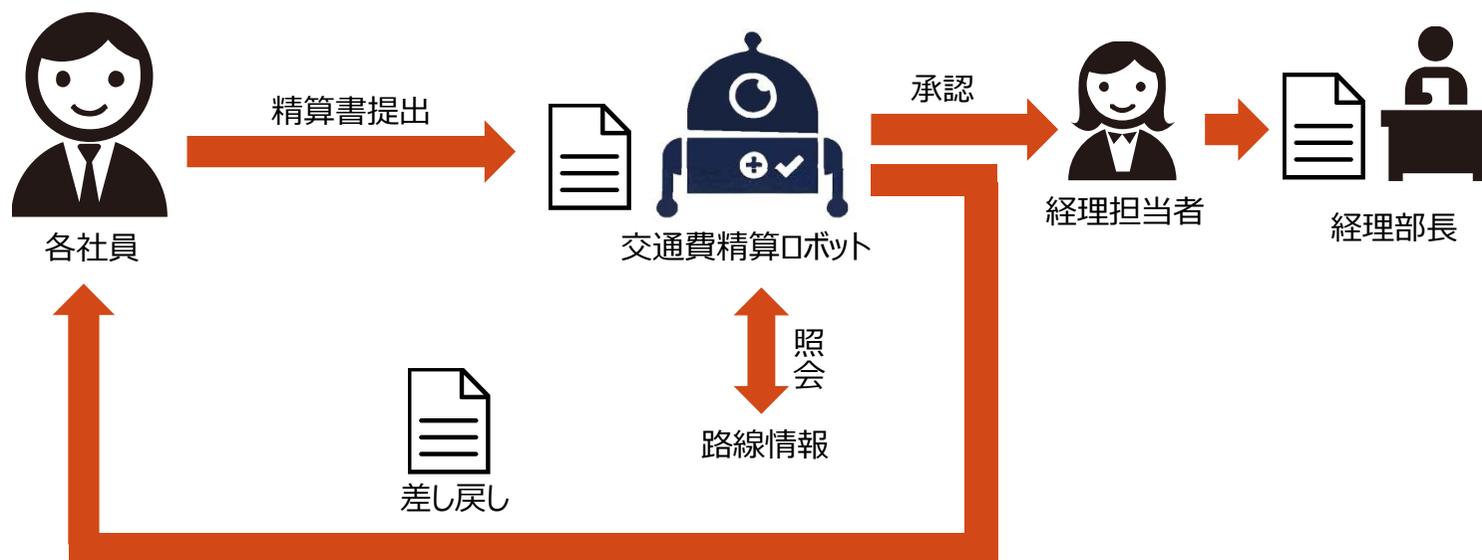


「交通費精算ロボット」 使い方その2

提出された交通費精算書の照合にロボットを使用

- ① 全社員が各自で検索し作成した交通費精算書の経路・運賃チェックを行う
- ② ミスがあった場合の差し戻しデータも作成し、再提出を促す

～ロボットが確認作業を行うことでミス・見落としがなくて安心～



「交通費精算ロボット」導入 4つのメリット

1 生産性の向上

従来人間がやる以外になかった交通費精算業務の大半をRPAに代行させることにより、経理担当者は他の業務に時間を割くことができるようになります。
それにより、大幅な生産性の向上が期待できます。

2 人的ミスの防止

毎月発生する交通費精算業務、それはたとえ数十人規模の事業場であっても、その作業量は膨大なものとなります。
この膨大な量の業務を手作業で行った場合、人的ミスは常に起こり得る状態であると言えるでしょう。
一方で、RPAは記録したシナリオを正確に再現することができるしくみであるため、意図せぬ人的ミスを限りなく「0」に近づけることが可能となります。

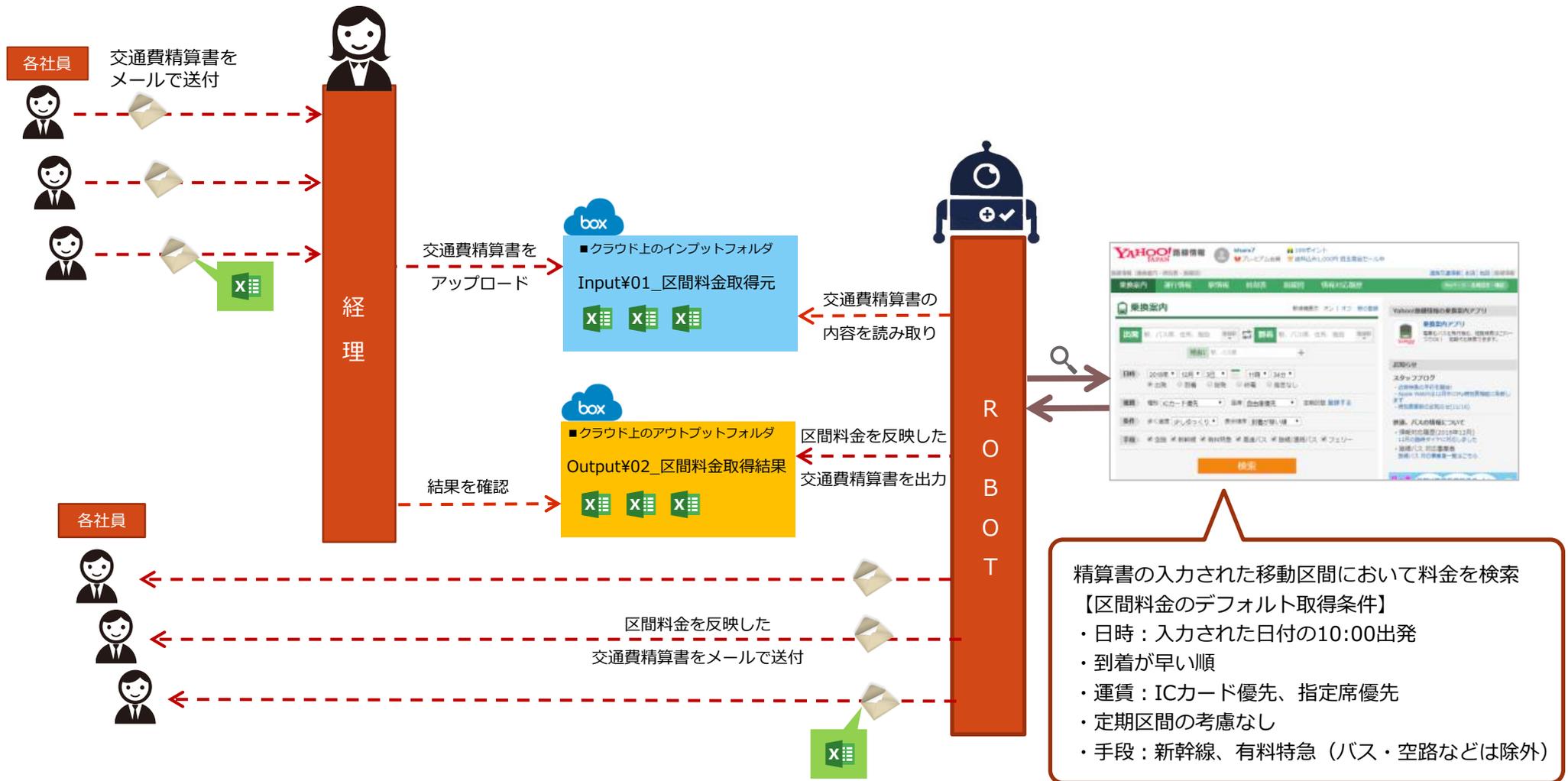
3 コスト削減

「交通費精算ロボット」は、交通費精算時に発生する業務のほぼ全てが自動化できる仕組みです。
「交通費精算時の検索・照会」「申請内容と料金照会との不一致が発生した場合の差し戻し処理」等これらの業務を自動化、さらに、他の担当者によるダブルチェックも不要となるため、人事担当者様の作業工数の削減、残業削減、休日出勤が不要となるなど、人件費の削減が期待されます。

4 人材不足の解消

現在、労働市場は売り手市場であるといわれており、そのため必要な人材の確保が非常に困難な状況にあるといえます。
RPAは一度シナリオを設定すれば繰り返し作業を行い、かつ稼働時間の制限がないため、会計業務における人材不足の解消に大きく寄与することでしょう。

「交通費精算ロボット」基本仕様



「交通費精算ロボット」ご利用料金

株式会社
 ノムラシステムコーポレーション制作

(消費税別)

費用項目	概要	金額	
初期設定費用 (ロボット導入時)	<ul style="list-style-type: none"> 専用フォームの導入 	¥ 50,000	
ロボット利用料 (毎月)	<ul style="list-style-type: none"> 駅名入力から交通費精算書を自動で作成 交通費精算書に入力された経路・運賃の確認 間違いを発見し、再提出をメールでお知らせ 	従業員数	月額利用料
		~100名	¥10,000
		101名~150名	¥15,000
		151名~200名	¥20,000
		201名~250名	¥25,000
		251名~300名	¥30,000
		301名~	別途お見積り
オプション カスタマイズ費用	<ul style="list-style-type: none"> 個別フォーマットの準備など 	別途お見積り	

※人数の計算は1, 4, 7, 10月の各月初日を基準日として計算する

お問合せ・お申込み

お問合せ・お申込みは電話・FAXまたはメールで

お気軽にご連絡ください

「交通費精算ロボット」ご利用の申込み、および利用に関するお問合せは、
下記、電話・FAX・Eメールからお申込みください。折り返し担当者からご連絡を差し上げます。

ブレイン社会保険労務士法人／総合事務所ブレイン

TEL : 03-5244-5700

FAX : 03-5217-2725

E-mail : rpa@brainsr.com

FAXまたはメールでご連絡の際は
御社名、ご担当者様氏名、部署・役職、ご住所、メールアドレス、電話番号、FAX番号をご記入ください。